PEJスーパー換気
「せせらぎplus」
シリーズ

施工要領書

目次

安全上のご注意

◎安全のために必ずお守りください

- 取り付けを行う前に必ずこちらの取扱説明書をお読みください。
- 安全ルールを守って取り付けを行ってください。
- お取り付けの際、電源スイッチを切ってから行ってください。
- コントローラーに水等をかけないでください。ショートや感電の恐れがあります。
- スプレーをかけないでください。故障の原因になります。
- 取り付けは、電気工事士が行ってください。

※配達後、付属部品（同梱品）を確認してください。また、商品の配達時に生じた傷の有無を確認してください。到着後1週間以降の返品・交換には応じかねます。

※不適切な取り付け、もしくは用途と異なる使用を行った場合の物的・人的損害については、当社は責任を負いかねます。その場合、保証請求は無効となります。

※コントローラーのプラスとマイナスの配線ミスによる故障についても、当社は責任を負いかねます。その場合、保証請求は無効となります。

◎内容物の確認してください。

「せせらぎplus」の梱包部品と部材

・室内カバー①	・室内カバー②	・室内カバー③	・防塵フィルター	・カバー用ネジ M4×４本
・蓄熱エレメント 150-150L or 150-125L	・VU管スリーブ 150-200L or 150-350L	・屋外フード vc-JKR or 北風くん		

「せせらぎ」「silentせせらぎ」の梱包部品と部材

・室内カバー①	・室内カバー②	・室内カバー③	・防塵フィルター	・カバー用ネジ M4×４本
・換気ファン	・コネクター ※ファンに装着	・蓄熱エレメント 150-150L or 150-125L	・VU管スリーブ 150-200L or 150-350L	・屋外フード vc-JKR or 北風くん

別途、ご発注いただいた際の梱包部品と部材

・コントローラ VM2	・ケーブル VCTF4×0.3 1巻100m	・Lunos　150-200 （２０枚入・気密テープ付）	・ハルター　150-105L
・防火ダンパー	・防塵フィルターセット （入数：６枚入）	・花粉フィルターセット （入数：６枚入）	・PM2.5フィルターセット （入数：６枚入）

必要に応じてご用意していただくもの

・クサビ	・石膏ボード用アンカー	・気密テープ	・補修用コーキング

取り付けに必要な道具

・各種工具類	・68mmホルソー	・スリーブカッター等	・Φ5･18mmのドリル

施工について

「せせらぎplus」と「せせらぎ」または「silentせせらぎ」とコントローラーは配置計画図の配置を参考にして設置してください。
また、ショートサーキットを防ぐため、自然給気口（ せせらぎplus）と換気ファンのＳ１～Ｓ６についても配置計画図を参考にしてください。

<配置計画図例>

【重要】
＊必ずこの資料を電気工事ご担当者にお渡しください。
＊施工要領書の記載通り、コネクターをターミナルに接続する際に、排気と給気の区別を確実に行ってください。

□ 未算入部分

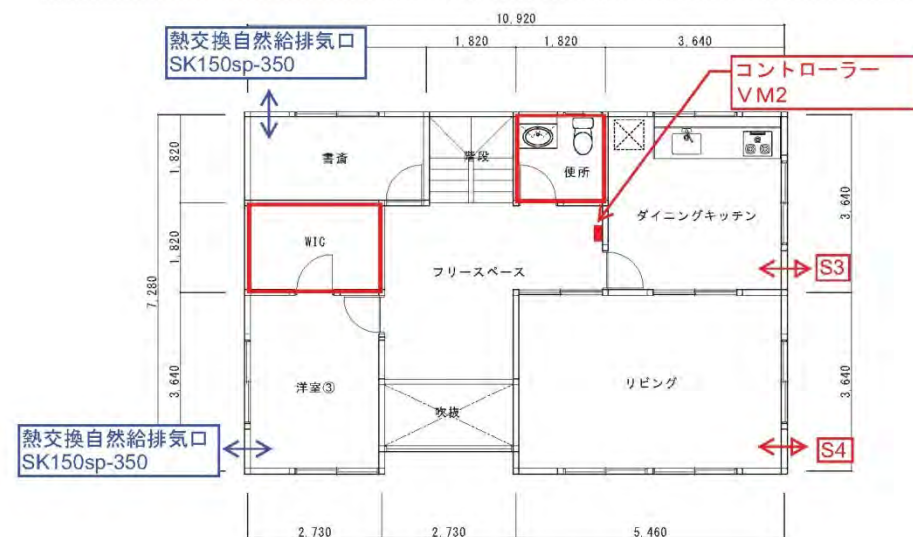
「せせらぎ」の取り付け案内図の解釈

屋外 屋内
換気ファンによる給排気 ⟷
熱交換自然換気口 ⟷
コントローラーユニット VM2

熱交換自然給排気口 SK150sp-350
S1
S2
浴室 洗面脱衣室 階段 便所 納戸 洋室② WIC 押入 ホール 和室 洋室① 床の間 玄関

1階平面図

熱交換自然給排気口 SK150sp-350
コントローラー VM2
S3
S4
書斎 階段 便所 ダイニングキッチン WIC フリースペース 洋室③ 吹抜 リビング

2階平面図

※ 上記図例は「せせらぎplus」を４基、「せせらぎ」又は「silentせせらぎ」を４基設置した場合の図例です。
※ 図中のS1～S4等の表記はコントローラーとファンを接続する際の目印です。
施工要領書（P13「ケーブルの接続」）図のコントローラーとファンの番号を参考に間違いのないように正しく接続して下さい。

施工手順① ☑「せせらぎplus」 ☑「せせらぎ・silentせせらぎ」

コントローラーから各ファンへ、4芯ケーブルでそれぞれ3芯配線します。

1、準備する部材

①4芯の専用ケーブル

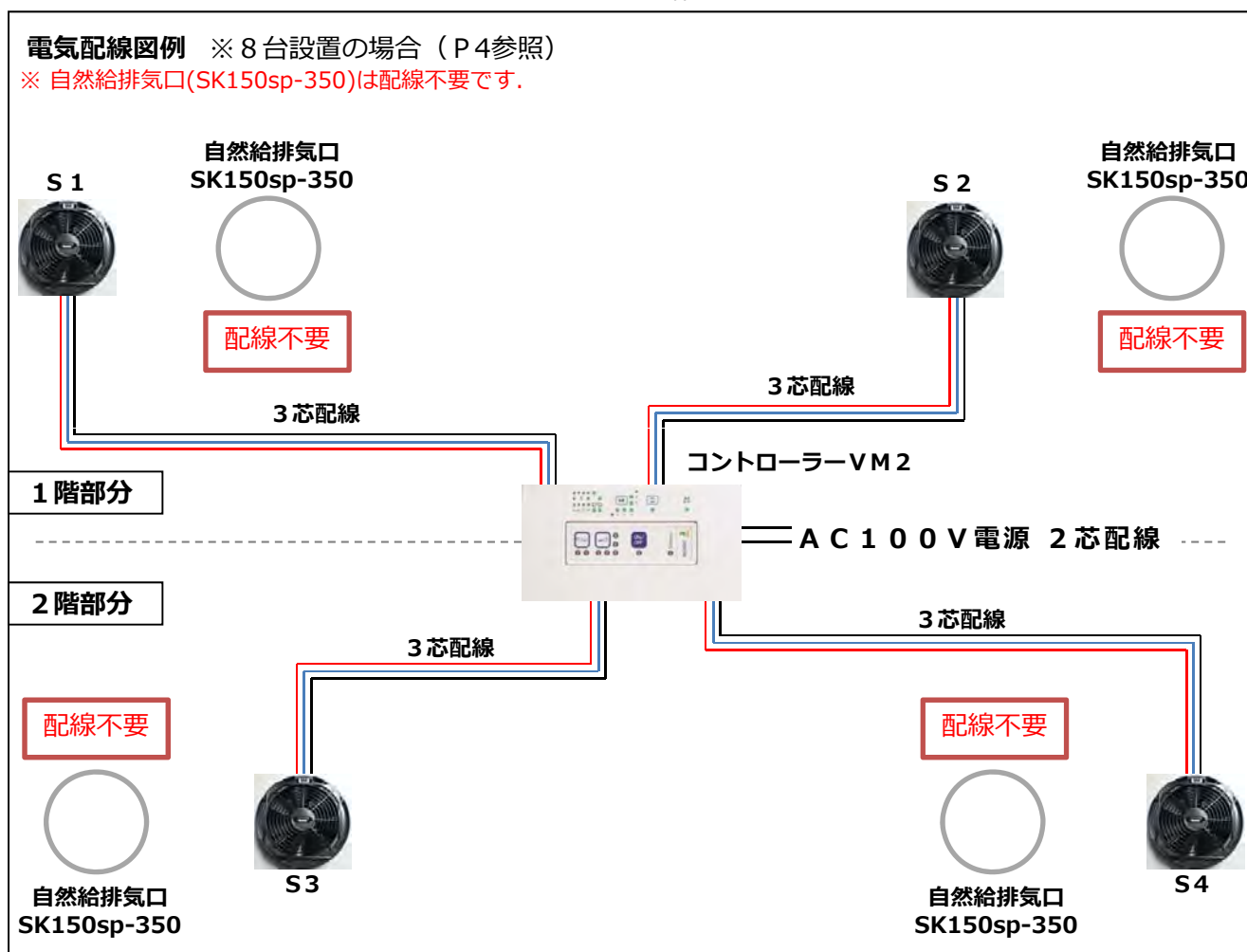
※品質向上のため4芯ケーブルとなっております。現在は3芯配線のため1本（緑色）を除外してお使い下さい。

②コネクタ

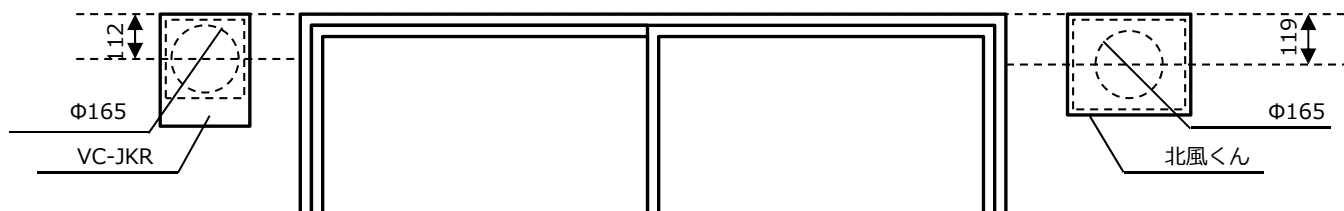
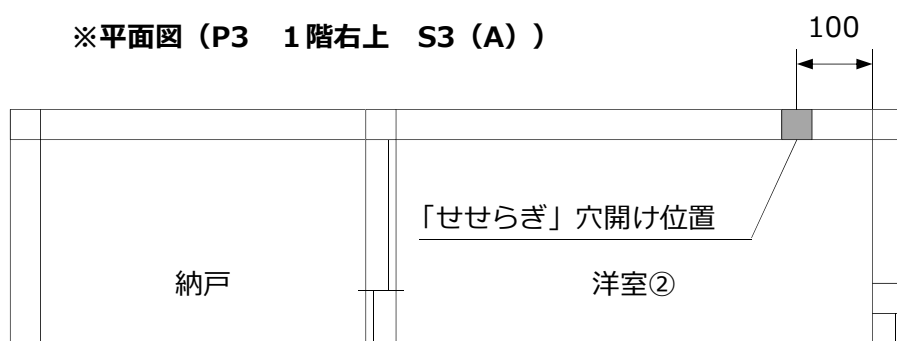
※換気ファンに接続されております。

2、コントローラーから各々のファンへ専用ケーブルを配線・接続します。

※詳しいケーブルの接続方法はP13をご参照ください。

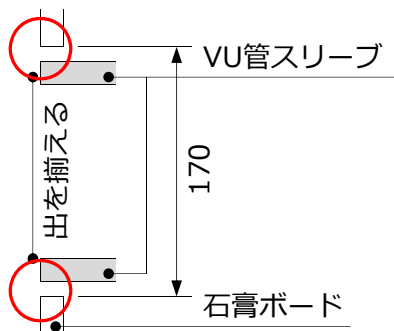
▼コントローラーから換気ファンまでのケーブルの電気配線図例

施工手順②　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

1.　VU管スリーブの穴開け位置

※屋外側

※平面図（P3　１階右上　S3（A））

左図のように室内壁面から穴開けの芯までを100mm以上離して設置してください。
室内壁面に近づき過ぎますと、壁面が給排気の妨げになったり等問題が起こる可能性があります。

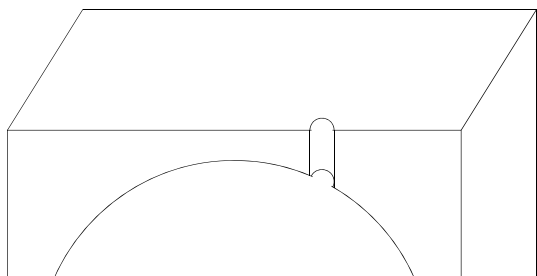
2.　木下地組をしてVU管スリーブの設置方法

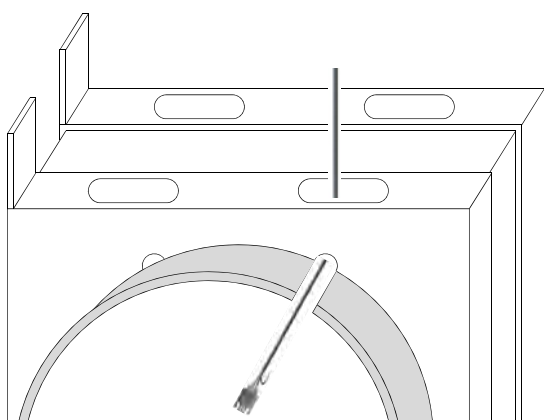
既存のスタッド（縦枠）に添わせて、本体取付位置に木下地組をします。

※木下地の施工時に配線を各換気ファン設置箇所に配線しておいてください。

石膏ボードに170㎜角の穴をあけ、スリーブを差し込みます。
※ 差し込む際に室内側のスリーブの端は石膏ボードの面に合わせます。

クサビ等を使用して本体を設置します。
設置の際は、結露した水が室内に入らないようにするため、屋外に向かって緩い勾配(⊿3～6%)をつけます。

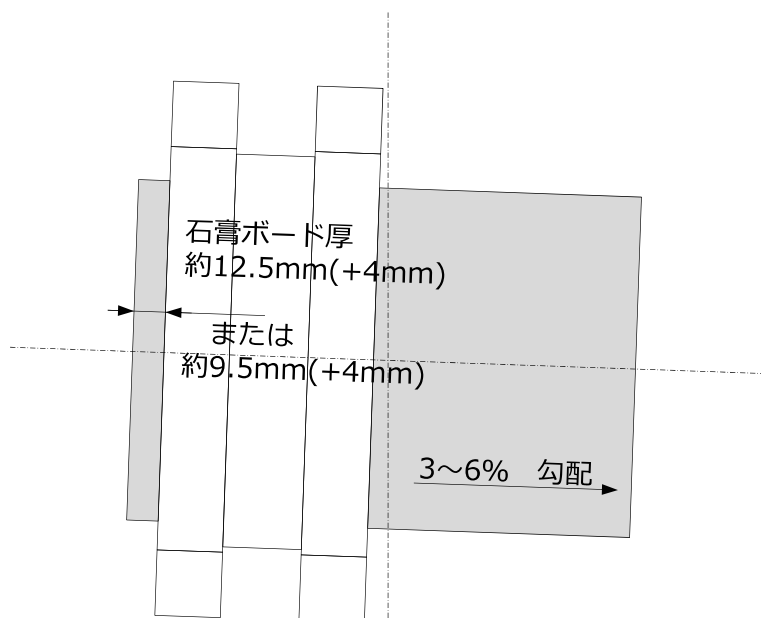
施工手順③　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

3.　「ハルター（別売）」を使用してVU管スリーブの設置方法

① 最初に配線を通す位置を確認し、ＥＰＳ（発泡スチロール）にカッターで配線が通る大きさに溝を作ります。

※専用型枠の上下に空いている8つの配線孔のうち、配線を通したい孔の位置に合わせて溝を作ってください。
※「せせらぎplus」の設置の場合には溝は必要ありません。

② スリーブにＥＰＳ（発泡スチロール）を挿入した状態で、ＥＰＳに型枠をはめ込みます。このとき、ＥＰＳの切れ込みのある面が、型枠のネジ孔がある面と合わせるようにします。次に、EPS に作った溝とスリーブの切欠きが重なるように調節します。

※型枠の取付が終わったら、スリーブが簡単に抜けないことを確かめください。

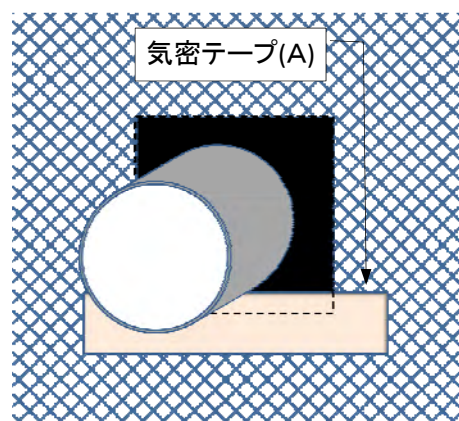
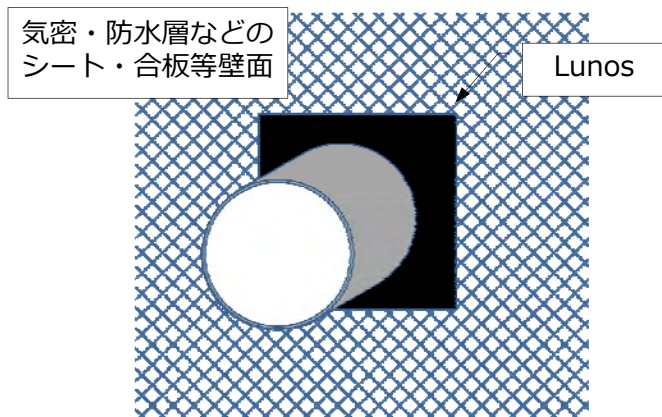
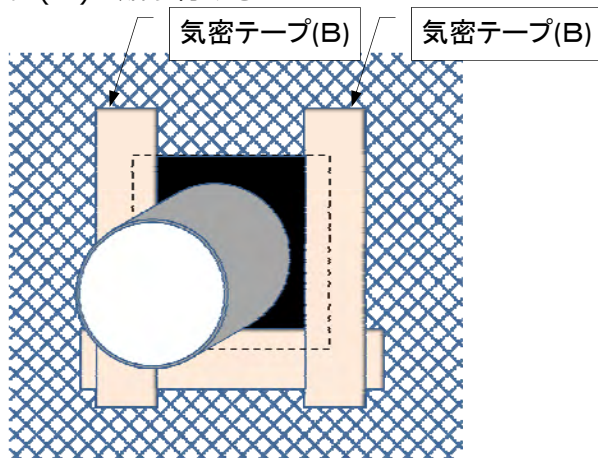
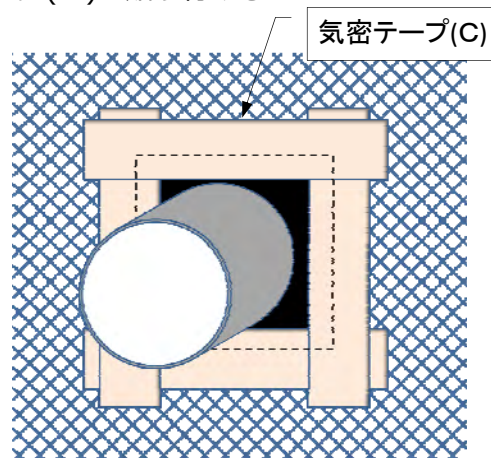
③ ネジ孔のある面を柱に付けて取り付けます。このとき、「ハルターくん」本体を傾け、屋外側に向かって水勾配を3～6%付けて４個のビスで確実に固定します。

固定を確認したら、①の配線用の孔から配線を通します。表裏のスリーブとハルターくんの接合面の周囲に防水ゴムシート（※別売）を貼ります。
※「せせらぎplus」の設置の場合には配線は必要ありません。

※「ハルター」取付後に、配線工事を行うと、工事が難しくなる恐れがあります。
※「せせらぎ」設置位置までの配線工事は、できるだけ取付の前に終えておいてください。

施工手順④　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

4.　「Lunos（別売）」の施工方法

①　Lunosをパイプに通し、壁面まで押し込む。このときなるべく、気密テープが貼り易いように形を整える。

②　付属の気密テープを適切な長さに切り、Lunosと壁面に隙間ができないように、気密テープ(Ａ)を貼り付ける。

③　②と同様に気密テープ(Ａ)の上に気密テープ(Ｂ)を貼り付ける。

④　③と同様に気密テープ(Ｂ)の上に気密テープ(Ｃ)を貼り付ける。

⑤　①～④と同様にスリーブの反対側にも施工をする。

※ Lunos１セットにつき、気密テープ（60mm × 25m）が付属しております。
カット目安は約300mm（80枚と残り１m）です。施工の際は適切な長さにてお使いください。

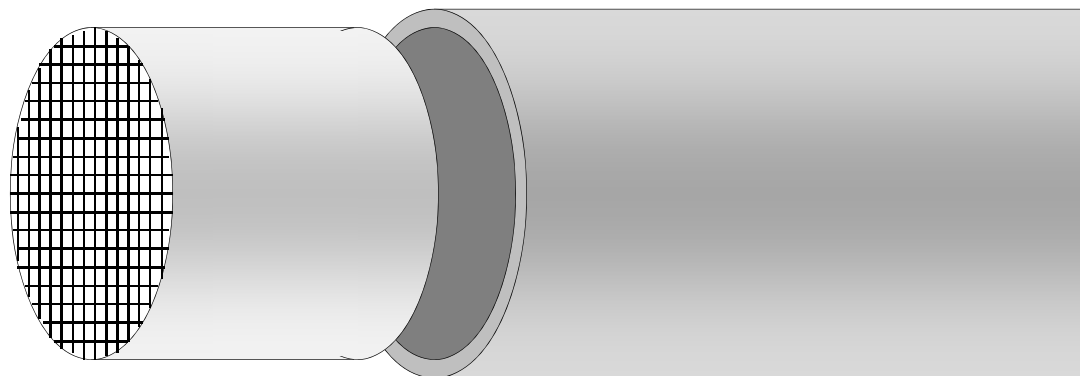
※ 施工の際にヨレやタワミによって、Lunos本来の性能を発揮できなくなる恐れがあります。
施工の際はヨレやタワミがないように施工してください。

※ 施工の際は室内側・屋外側の両面を行ってください。
但し、両面の施工が行えない場合があります。施工者の指示に従ってください。

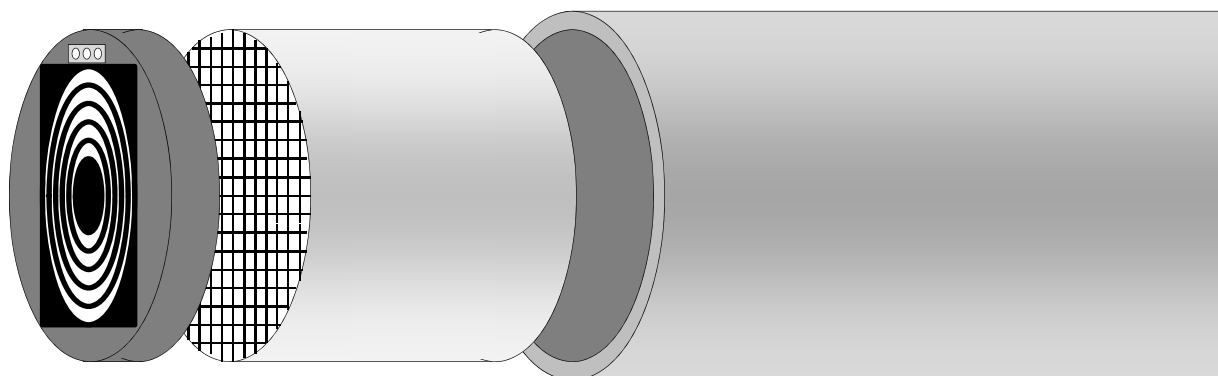
施工手順⑤　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

換気ファンと蓄熱エレメントの格納順

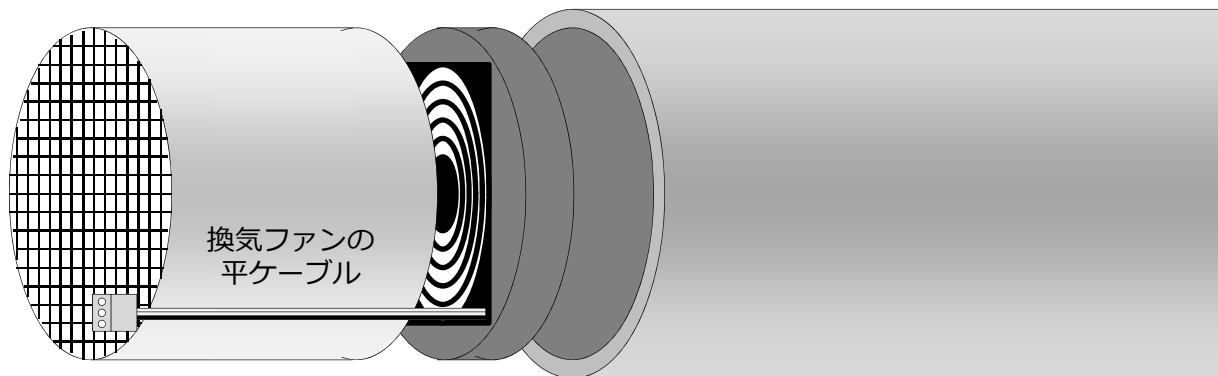
「せせらぎplus」の場合

室内側

蓄熱エレメント　VU管スリーブ

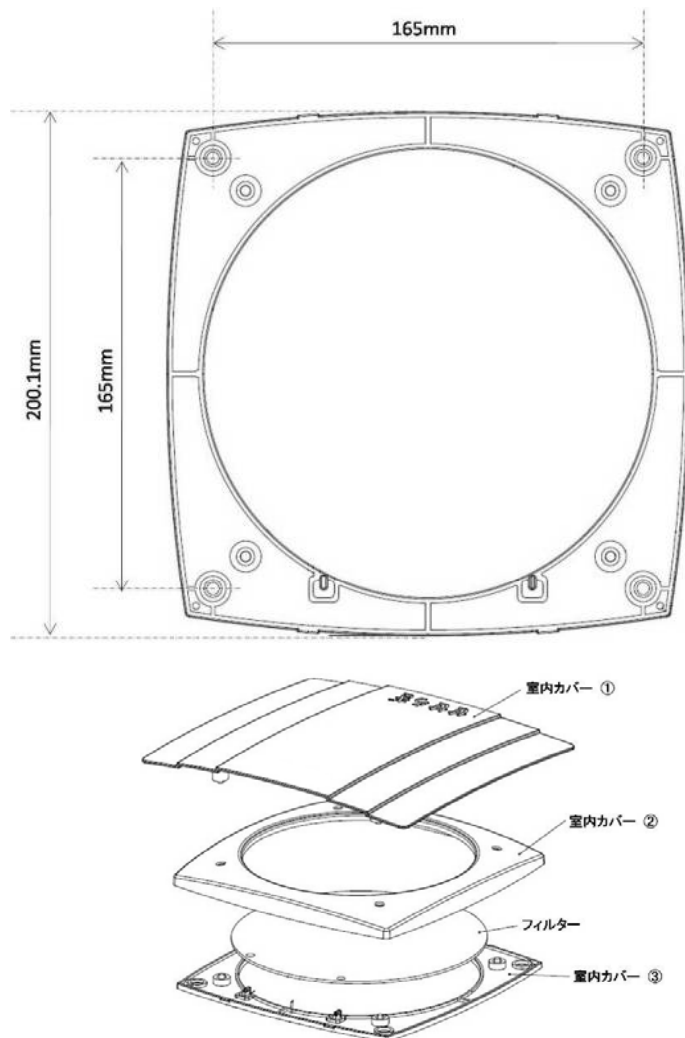
「せせらぎ」の場合

室内側

換気ファン　蓄熱エレメント　VU管スリーブ

「silentせせらぎ」の場合

室内側

蓄熱エレメント　換気ファン　VU管スリーブ

施工手順⑨　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

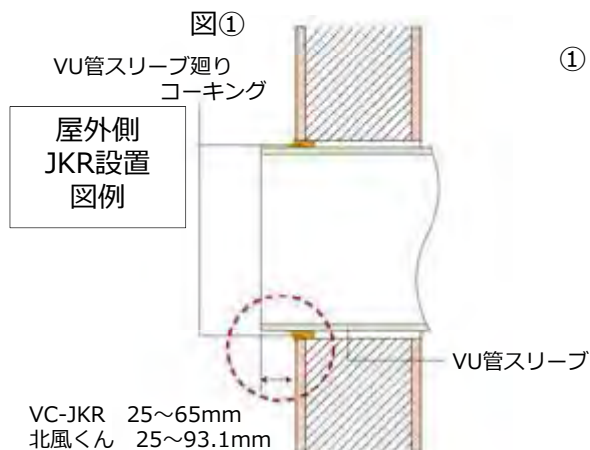
室内カバーの取り付け

1. 室内側の壁に直接取付ます。
   付属のビスを使って取りつけてください。
   付属部品で取付ができない場合、必要な部品をお客様でご用意ください

［規格］
厚み： 42.8mm
高さ：205.0mm（室内カバー①）
幅　：235.0mm（室内カバー①）

防火ダンパーの取り付け

① ダンパー羽根内側の片方のフックを中央に引き寄せます。
② 引き寄せた片側のダンパーと枠の隙間に手を添えます。
③ 手のひらを折るようにもう一方の羽根を引き寄せ、左右の羽根を中央で合わせます。
④ 中央に引き寄せた羽根の規定置に温度ヒューズを挟み、確実に固定します。
※ 以上の状態で納品される場合もあります。
⑤ 屋外フードをはずし、スリーブ内側に防火ダンパーをはめ込みます。
⑥ 再度、温度ヒューズの固定を確認し、屋外フードを取り付けます。

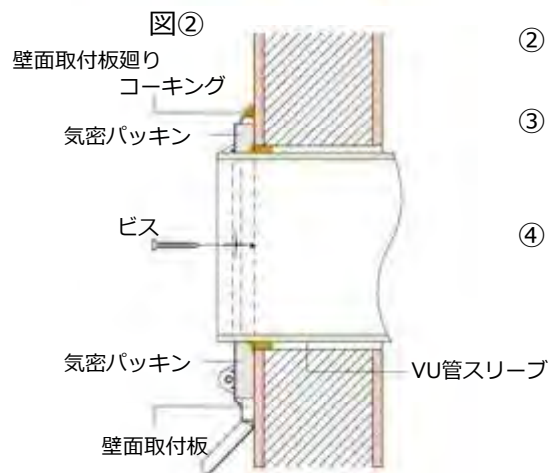
施工手順⑩　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

屋外フードの設置方法

① 屋外側に突き出したVU管スリーブを外壁から 下記寸法で切断します。

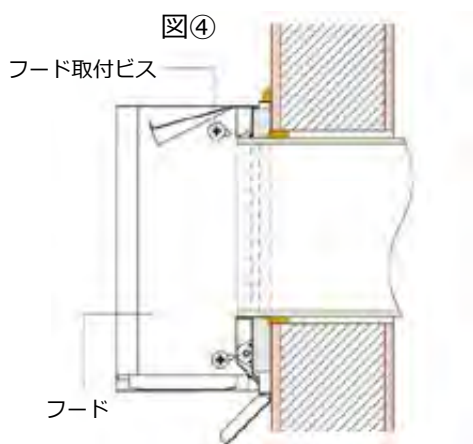
A) VC-JKRの場合　　25mm~65mm

B) 北風くんの場合　　25mm～93mm

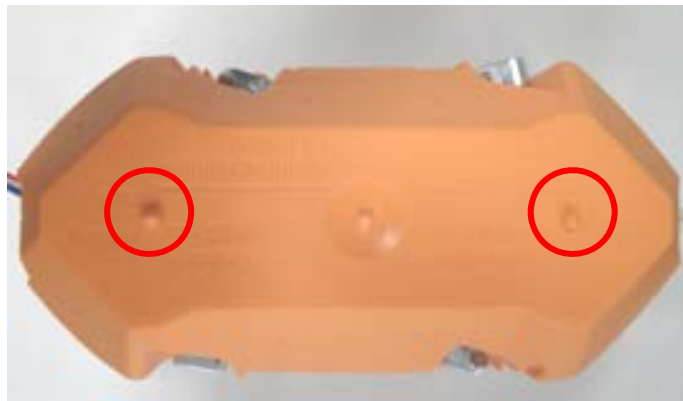
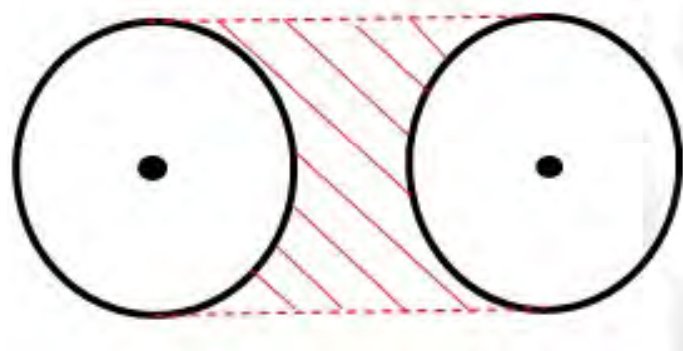
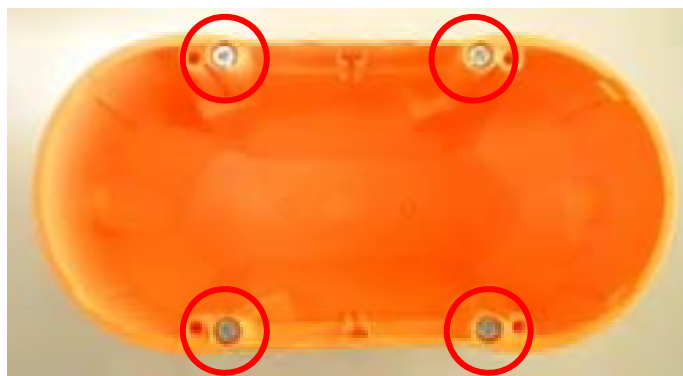
長さはファン・エレメントをVU管スリーブ内に設置した際に、はみ出ない長さにしてください。

※　必ず外壁とパイプ周りの隙間をコーキングしてください。このコーキングを怠りますと、涙漏れや凍害の原因になります。

② 壁面取付板をVU管スリーブの外側にかぶせます。

③ 左図②のように左右２箇を付属のビスで固定してください。
※北風くんの場合は左右４箇所の付属ビスで固定してください。

④ 壁面取付板の周り、及び下図③のスリット部は必ずコーキングしてください。
※北風くんにはスリット部はありません。

② フードを壁面取付板の外側にかぶせ左図④のように、４箇所を付属のフード取付ビスで固定してください。

施工手順⑥　☑ 「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

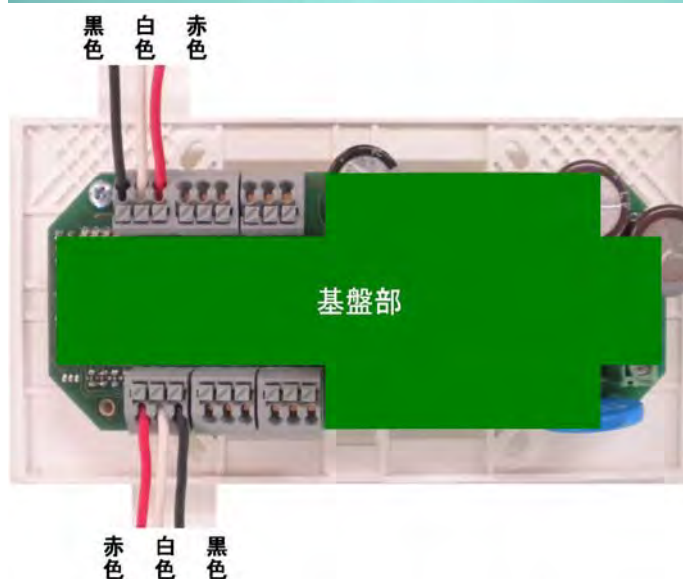
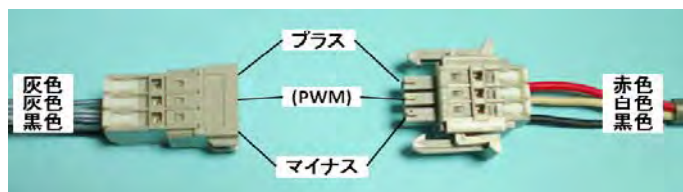
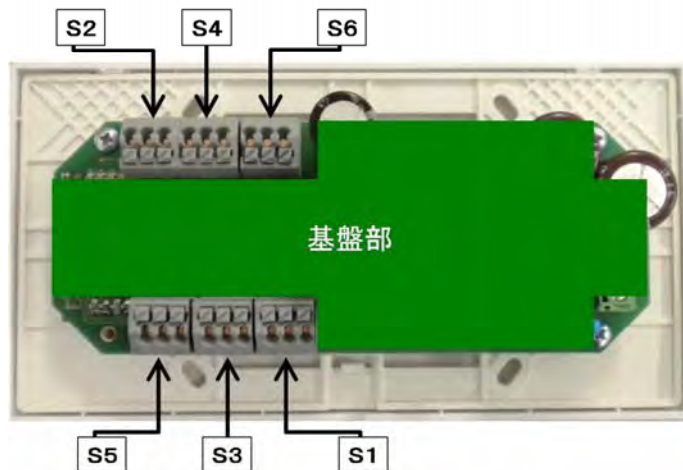
集中コントローラーの取り付け　　コントローラＢＯＸの施工

1. コントローラー本体裏面を石膏ボードに押し当て、
突起物により石膏ボードに2ヶ所のマーキングをします。

2. マーキング2点を中心に68㎜ホルソーで穴を開け、周りの石膏ボード（左図斜線部分）をかき取ります。
※コントローラー本体が納まる穴を空けてください。

3. 左図○印の4ヶ所のネジを回し、レバーにより石膏ボードを挟みます。

※ このレバーが上がることで、石膏ボードを挟み、固定
されます。

4. **上部のこの箇所**にφ18㎜程度の穴を開け、4芯ケーブルを通してください。

5. **下部のこの箇所**にもφ5㎜程度の穴を開け、電源コードAC100Vからの2芯ケーブルを通してください。

施工手順⑦　☑「せせらぎplus」　☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

集中コントローラーの取り付け　ケーブルの接続

① コントローラーのターミナルは6ターミナル（S1、S2、S3、S4、S5、S6）あり、1ターミナルにはマイナス、PWM、プラス端子があります。
そのターミナルに下記の順序で接続します。

・（マイナス）　——黒
・（PWM）　——白
・（プラス）　——赤
※緑のリード線は除外

・全て給気スタートです.

② ターミナルへの4芯ケーブルの差し込みは、すべて同色の配列で行ってください。
（左図の例であれば、赤・白・黒の順ですべて統一します。）

※プラス・マイナスの配線を間違えますと故障の原因につながります。配線ミスによる故障は保証の対象外となりますので、お間違いないように配線してください。

※品質向上のため4芯ケーブルとなっておりますが、現在は3芯配線のため1本を除外してお使いください。

※　ファンが動かない場合にターミナルやコネクタで配線がしっかりと線を噛んでいない場合があります。他の線で固定されていて気付かない場合がありますので、よくご確認ください。

※　工事・点検等でコードやコネクタの抜き差しを行う際はコントローラーの電源ではなく、コントローラーに供給されています主電源をＯＦＦにした上（無通電状態）で行ってください。

※　主電源を入れた直後ではファンの動作確認の際に、コントローラーがファンを認識していない場合があります。通電後から２分は操作しないでください。

※　点検や試運転の際は、Ｐｒｏｇｒ．『通常運転』・風量『３』でご確認下さい。

※　ファンは弊社でお出し致しました配置計画図通りのターミナルにお繋ぎください。

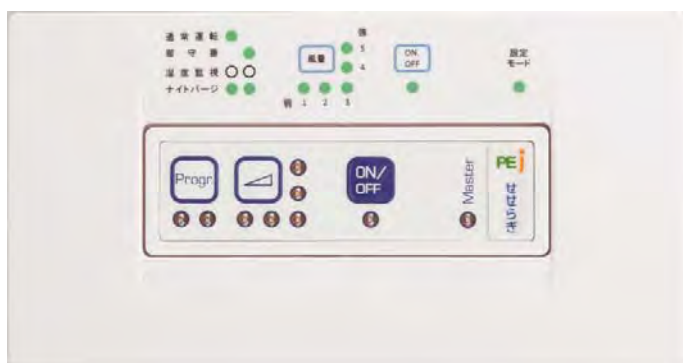
施工手順⑧ ☑「せせらぎplus」 ☑「せせらぎ・ silentせせらぎ」

集中コントローラーの取り付け　ベースプレートの取り付け

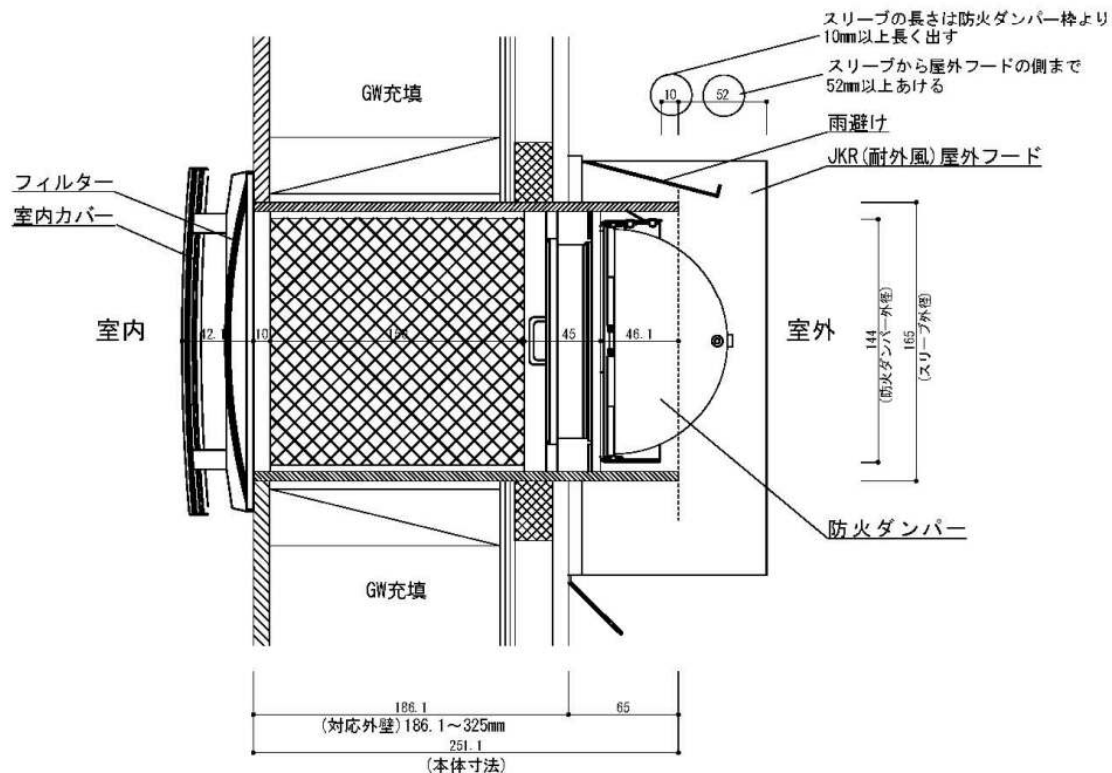
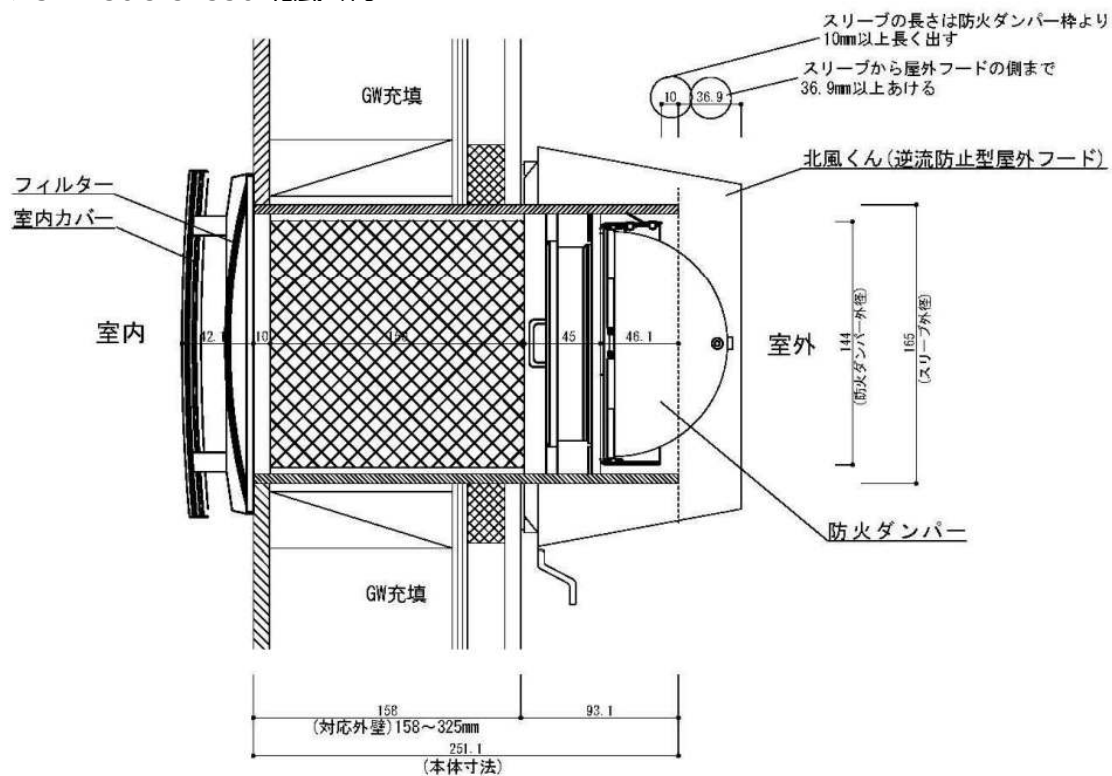
1. サーキットボード（基板）に、ベースプレートを取り付ける際、機器部品に損傷を与えないように注意してください。

   ねじ締めをする前に、ケーブルなどがきちんと納まっていることを確認してください。
   ベースプレート内に納まったことを確認したら、適度な強さでネジを締めてください。

2. コントローラーの外枠（化粧板）をベースプレート上に載せて、軽く押して付けて止めます。
   これでコントローラーの配線と取り付けは完了です。
   安全を確認して通電すればコントローラーによる換気機能を確認できます。

3. コントローラーの外枠（化粧板）を外すときはマイナスドライバー等を差し込めば簡単に外せます。

参考断面詳細図①　□「せせらぎplus」　□「せせらぎ」　☑「silentせせらぎ」

ＰＥＪスーパー換気「silentせせらぎ」シリーズ

▼ＳＫ150ｓｓ-350 ＪＫＲ

▼ＳＫ150ｓｓ-350 北風くん

こんなときは？

1.　コントローラーが動かない。（ランプが点灯・点滅しない）

A)　「 ON/OFF 」ボタンを強めに１秒押してください。（電源を入れる。）

B)　ブレーカーなどの主電源が通電されているか確認してください。

C)　コントローラーまでの主電源配線が断線していないか確認してください。

2.　コントローラーが動かない。（Masterランプが点灯している）

A)　コントローラーがファンを認識に時間がかかります。
２分間ほど触らずに置いておいてください。

B)　ブレーカー等の主電源を落とし（無通電状態）、コントローラーから主電源配線を取り外し、再度結線をした後に通電してください。
※通電後は２分間はコントローラーに触れないでください。
※通電後にファンの取り外しを行わないでください。

3.　ファンが動かない。

A)　配線方法を確認してください。
（「せせらぎ」・「silentせせらぎ」はコントローラー集中配線です。）

B)　ファンのコネクター部の結線・配線を確認してください。

C)　コントローラーのコネクター部の結線・配線を確認してください。

D)　ファンまでの配線が断線していないか確認してください。

E)　配線状況をコントローラーで確認してください。

I.　「 ON/OFF 」ボタンをＯＮの状態で、 Masterランプが点灯するまで押し続ける。（約7秒）

II.　下図①のようになっていれば、接続されています。
※接続されていない・配線ミスの箇所は消灯します。

F)　下図①の点灯しているランプのうち、下図②の弱点灯している場合は「Progr」ボタンで点滅を弱点灯まで移動させ、 「 ON/OFF 」ボタンを押すことで通常点滅に切り代わります。

4.　「せせらぎ」・「silentせせらぎ」を奇数台設置しているのにファンが全台稼働してしまう。

設定の変更をしてください。

I.　「ON/OFF」ボタンをONの状態で、 Masterランプが点灯するまで押し続ける。 （約7秒）

II.　下図③の状態のとき、風量ボタンを１秒間押してください。

III.　風量ランプの風量５が消灯したのを確認してください。

IV.　設定は自動的に解除されます。ファンが運転するまで、そのまま放置してください。

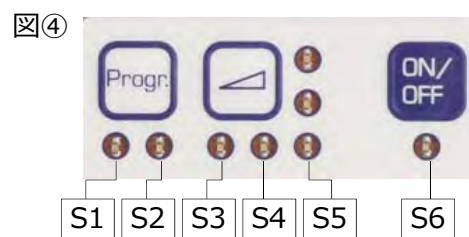
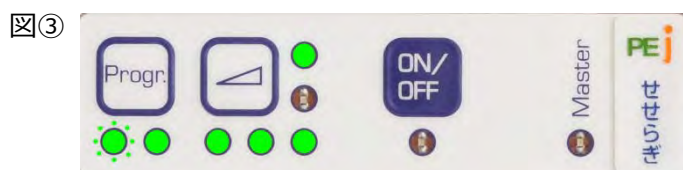
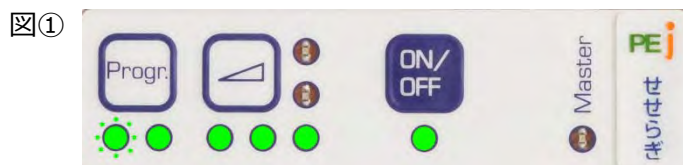
5.　１～４で問題が解決されなかった。

大変申し訳ありません。裏表紙にあります連絡先までご連絡ください。
代理店様名・工事店様名・件名・問題点をお話しいただけますと対応がスムーズに進みます。

図①

図③

図②

図④

初期使用方法の注意点と特性表

- **初期設定及び引き渡し**
  新築の建築物は最初の頃、工事水を含んだ建材が水蒸気を放出するために、室内湿度が高い場合がございます。
  その対策として、入居後は3ヶ月程度、風量設定を50%以上(風量３段階)にしてください。
  （寒冷地の場合は、外部の高い湿度と強い風の影響ため、換気ファンの羽に結露または凍結が起こる場合もあります。）

- **北海道地区でPEJスーパー換気「せせらぎ」をご使用される場合のお願い**
  気密性の高い住宅ではレンジファン使用時に室内が負圧となり、PEJスーパー換気「せせらぎ」の給気時に必要以上の冷たい外気が流入し、室内温度環境に影響が生じる恐れがあります。
  同時給排気型ではない強制排気型レンジファンをご使用される場合は、市販の負圧作動レジスターをレンジファン近辺に設置してください。

- **PEJスーパー換気「せせらぎ」の特性表**

VＭ2	
制御方式	集中コントローラー
配線方式	各ファン個別配線
電源	内蔵電源、85V ～ 240V、50Hz ～ 60Hz
最大制御台数	6台
風量制御機能	5段階、OFF
サイズ	ベースプレート 縦76mm×横149mm 化粧板 縦81mm×横154mm
特徴	・風量設定５段階 ・湿度センサー内蔵 ・フィルター交換サイン
モード	・通常運転モード ・留守番モード ・ナイトパージモード ・湿度監視モード

SK150sp / SK150fp	
防音効果	-36dB
蓄熱エレメント	SK150s 長さ 150mm 呼径 150mm SK150f 長さ 125mm 呼径 150mm

SK150s / SK150f	
定格電圧	12.4V
消費電力	1.16W ～ 3.4W
防音効果	-36dB
換気量	17m³ ～ 50m³
ノイズレベル	18dB ～ 41dB
蓄熱エレメント	SK150s 長さ 150mm 呼径 150mm SK150f 長さ 125mm 呼径 150mm

SK150ss / SK150fs	
定格電圧	12.4V
消費電力	1.16W ～ 3.4W
防音効果	-36dB
換気量	17.5m³ ～ 52m³
ノイズレベル	17.5dB ～ 39dB
蓄熱エレメント	SK150ss 長さ 150mm 呼径 150mm SK150fs 長さ 125mm 呼径 150mm